

令和4年第8回水俣市教育委員会定例会会議録

開催日	令和4年8月25日(金)		
場所	水俣市役所1階多目的室		
会議種類	定例会		
出席委員	平尾 雅述	委員	
	堀 浄信	委員	
	山田 誠次	委員	
教育長	小島 泰治		
欠席委員	本田 恵津子	委員	
事務局出席者	榮永 哲久	教育課学校教育室長	
	草野 徹也	教育課生涯学習室長	
	田畑 和彦	学校給食センター所長	
	森 安広	教育課指導主事	
	田上 朋史	教育課学校教育室次長	
	森山 結	教育課学校教育室主事	
署名者	平尾 雅述	委員	
	堀 浄信	委員	
	山田 誠次	委員	
	小島 泰治	教育長	
傍聴者	無		
開会宣言	午後1時30分		
<p>1 非公開とする審議事項</p> <p>1) 協議第2号を非公開とすることについて 学校教育室</p> <p>2 報告</p> <p>1) 教育長報告</p> <p>2) 報告事項</p> <p>① 令和4年第4回臨時議会について 学校教育室</p> <p>② 水俣市教育委員会の点検及び評価に関する実施要領の一部を改正する訓令の制定について 学校教育室</p> <p>③ 水俣市文化財保存活用地域計画作成協議会設置要綱の制定について 生涯学習室</p> <p>④ ギャラクシー・オペラ・コンサート水俣に係る後援承認について 生涯学習室</p> <p>⑤ 名義後援を承認した「第38回熊本県少年少女・児童合唱祭」の事業変更(中止)に係る承認について 生涯学習室</p> <p>3 議事</p> <p>1) 審議事項</p> <p>① 映画感想画コンテスト2022に係る名義後援について 学校教育室</p> <p>② キッズサッカー交流会2022に係る後援承認について 学校教育室</p>			

2) 協議事項	
① 令和4年9月の教育委員会定例会の開催日程について	学校教育室
② 学校教育活動の現状について	学校教育室
4 その他	
1) 令和4年9月の行事予定について	学校教育室
2) その他	
<b>1 非公開とする審議事項</b>	

<b>【案件】</b>	協議第2号を非公開とすることについて
<b>【説明】</b> 榮永 哲久 学校教育室長	個人情報等を含むため、協議第2号は非公開を提案します。
各委員	はい。
<b>【採決】</b>	承認
<b>2 報告</b>	
<b>1) 教育長報告</b>	
小島 泰治教育長	<p>みなさんこんにちは。</p> <p>8月も下旬となり、夏休みもあと3日となりました。</p> <p>この夏休み、東北では大雨による大きな被害があつています。また、全国では、子どもたちの水の事故もあつています。8月20日には、東京都渋谷区の路上で母娘が、埼玉県の女子中学生から包丁で切りつけられるというショッキングな事件が発生しています。</p> <p>このような中ですが、幸いにも水俣市の小中学校では、この夏休み、児童・生徒、職員の事故等の報告はあっておりません。</p> <p>本年度は、8月29日(月)に2学期始業式を行います。当日、コロナ陽性者で自宅待機になる児童・生徒が数名いますが、今のところ無事に2学期をスタートできそうです。</p> <p>とは言え、学期の始まりは事故が多いと言われていいます。また、不安や悩みを抱えている児童生徒もいると思われまますので、児童生徒に寄り添い、丁寧に対応するよう、各学校に指導したいと思います。</p> <p>今回は、3点報告します。</p> <p>1点目は、中体連九州大会についてです。水俣一中の男子新体操部が8月10日に行われた九州大会に出場しました。結果は、4チームが出場して2位でした。優勝は、佐敷中でした。ただ、佐敷中、水一中ともに12点台だったようですが、他の2チームとは、得点に開きがあつたようで、水俣芦北のレベルの高さを再確認したところです。</p> <p>2点目は、生涯学習室が主体となって実施した中学生対象のヒューマンライツセミナーについてです。市内4校から9人の生徒が参加しました。予定では、1回目に同和問題についての学習、2回目に水俣病に関する学習、3回目に菊池恵楓園に行つてハンセン病についての学習、4回目にまとめと発</p>

	<p>表を計画しておりましたが、コロナの感染状況を考慮して菊池恵楓園での学習は、急遽、中止としました。</p> <p>というわけで、全3回の実施となりましたが、生徒のまとめを聞いたところ、とても素晴らしく、このセミナーが生徒にとって貴重な体験になったと思います。このセミナーを企画した私たちとしましても、大変うれしく思ったところです。</p> <p>3点目は、みなまた未来ラボについてです。これは、「水俣市青少年育成市民会議」が主催している中学生向けの事業で、事務局である生涯学習室が企画運営しています。ちなみに、小学生向けは、秋にエコパークでぐるぐるパン作りを行っています。</p> <p>毎年、テーマを変えて実施していますが、昨年と一昨年の2年間は、コロナの影響で実施できませんでした。今年のテーマは「防災」としました。予定では、終日の開催を計画していましたが、こちらもコロナの感染状況を考慮して、会食を避け、半日の開催としました。</p> <p>昨日実施しましたが、市内4校から9人の生徒が参加しました。内容は資料記載のとおりですが、市役所危機管理防災課の職員に協力いただいて、学習を進めました。最後の成果発表の後、市長からの激励の言葉、そして、会場を1階のロビーに移して、エレクトーンによる応援ソングを視聴して解散となりました。</p> <p>生徒の成果発表では、「具体的に何をすればよいか分かった。」「多くのことに気づくことができた。」などの言葉が聞かれ、こちらも生徒にとって貴重な体験になったと思います。</p> <p>話を聞いていて、宝川内の土石流災害が発生したとき、参加した生徒たちは、生まれていなかったことに気づきました。改めて、風化させてはいけない、私たちもですが、児童生徒の防災意識も高めていかなければと思ったところです。</p> <p>報告は以上です。何か質問はございますか。</p>
平尾 雅述委員	<p>みなまた未来ラボもヒューマンライツセミナーも、講話だけではなく、体験型の項目があればさらにいい事業になると思います。コロナ禍で難しい部分はあると思いますが、今後、工夫できればいいなと感じました。</p>
小島 泰治教育長	<p>みなまた未来ラボについては、コロナ禍で2年間中止となりましたが、以前は湯の児または湯の鶴に1泊して現地体験学習も行っていました。</p> <p>今回は防災ということでダンボールベッドの組立体験なども考えていましたが、コロナの感染拡大でできませんでした。</p> <p>ヒューマンライツセミナーについても、菊池恵楓園の訪問を予定していましたが、バス移動等を考慮し、同様の理由により中止としました。</p> <p>これらの事業については、各校2、3名ずつの参加でしたが、費用対効果としてもっと多くの生徒に参加してほしいとは思っています。</p>
草野 徹也 生涯学習室長	<p>ヒューマンライツセミナーは、菊池恵楓園に新しい資料館ができたので、そこを見せたいと思いましたが行けませんでした。</p> <p>水俣病資料館では、語り部講話を聴いた後に課題学習を行いました。また、環境センターや水俣病情報センターの見学を行うこともできました。</p> <p>みなまた未来ラボについても、ダンボールベッドは無理でしたが、簡易トイレや着替えのテントなどについては、少し体験することができました。</p>
平尾 雅述委員	<p>ヒューマンライツセミナーでは、負の遺産も学びつつ、紅茶、デコボン、サラダ玉ねぎなど未来に向けて頑張っていることも学んでほしいですね。よくある話ですが、市外の方々のほうが、水俣の紅茶などのことを知っていたりすることがありますので。</p>
小島 泰治教育長	<p>それはすごく大事なことで、ただ、ヒューマンライツセミナーというより</p>

	も、みなまた未来ラボの方で実施していければと思います。
平尾 雅述委員	先日、エコタウンの見学を行った際、アミカテラも訪問しました。ストーリーや食器なども見せてもらいましたが、そういう部分も子供たちに知ってほしいですね。
小島 泰治教育長	サンエレ跡地で行われている電子基板を作る事業についても、講話や施設見学などできるとのことでしたので、教育委員会の事業に組み込むことができればと思います。
堀 浄信委員	7月の定例教育委員会で説明させていただいたコロナ対策としての見守り強化事業について、教育委員会にも周知させていただいたおかげで、毎日のように問い合わせがあります。お礼を申し上げます。 対象者の方々には、物品や食事など生活必需品を配布していますが、本当に感謝されます。 もうすぐ二学期が始まりますが、今回のオミクロン株は感染力が強いため、学校としても授業継続に向けて準備しておかないといけないかと思っています。 私の施設関係職員は、事業継続のため、陰性証明があれば2日後または3日後から出勤できるようになっています。
小島 泰治教育長	今回のコロナについては、まだまだ落ち着く気配がありませんが、児童・生徒に関して言うと5分の2程度は家庭内感染と思われます。まもなく2学期が始まりますが、状況によっては、学級閉鎖等を粛々に行うことになると思います。手指消毒及びマスク着用の徹底、そして具合が悪い場合は医療機関を受診するしかありませんので、今まで通りの感染対策を講じることになります。
堀 浄信委員	学級閉鎖の基準はどうなっていますか。
小島 泰治教育長	陽性者が複数出た場合などに閉鎖するという基準は示されています。ただ、学校内で陽性者が発生し、クラス内に拡大する場合と、クラス内で陽性者が複数発生し、それがいずれも家庭内での感染であった場合とでは状況が異なります。 県の基準としては複数とされていますが、そこは各校長先生確認しながらやっていきたいと思っています。ただそこは、本当に判断が難しくて何とも言いえない部分でもあります。 学校で濃厚接触者を特定する場合、片方がマスクをしていれば大丈夫とされています。そうでない場面として想定されるのは、給食か水泳かなと思われます。
堀 浄信委員	各学校から教育委員会へは感染報告はなされていますか。
小島 泰治教育長	陽性者発生時は、報告があります。新学期になればまた、学級閉鎖とすべきかどうかなど判断していくことになります。
堀 浄信委員	まだまだ収まる傾向がみられないため、油断できないですね。
小島 泰治教育長	水俣市でも毎日、40名から50名程度の陽性者が発生していて、その中には児童も含まれている場合がほとんどです。
<b>2) 報告事項</b>	
報告第1号	令和4年第4回臨時議会について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室

小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
平尾 雅述委員	旧湯出中学校は、どの部分を改修しましたか。
榮永 哲久 学校教育室長	湯出地域の避難所として、温泉センターと旧湯出中学校が指定されていますが、湯出中学校の避難所としての機能を整備することを目的として、トイレの洋式化と図書室の空調整備を行いました。
報告第2号	水俣市教育委員会の点検及び評価に関する実施要領の一部を改正する訓令の制定について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
報告第3号	水俣市文化財保存活用地域計画作成協議会設置要綱の制定について
草野 徹也 生涯学習室長	(配布資料をもとに説明) 生涯学習室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
報告第4号	ギャラクシー・オペラ・コンサート水俣に係る後援承認について
草野 徹也 生涯学習室長	(配布資料をもとに説明) 生涯学習室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
報告第5号	名義後援を承認した「第38回熊本県少年少女・児童合唱祭」の事業変更(中止)に係る承認について
草野 徹也 生涯学習室長	(配布資料をもとに説明) 生涯学習室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
<b>3 議事</b>	
<b>1) 審議事項</b>	
議第1号	映画感想画コンテスト2022に係る名義後援について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。

各委員	なし。
【採決】	承認
議第2号	キッズサッカー交流会2022に係る後援承認について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
平尾 雅述委員	サッカー協会はコロナ対策のガイドラインを定めているようですね。
榮永 哲久 学校教育室長	後ほど調べてから、共有させていただきます。
【採決】	承認
<b>2) 協議事項</b>	
協議第1号	令和4年9月の教育委員会定例会の開催日程について
榮永 哲久 学校教育室長	(配布資料をもとに説明) 学校教育室
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
協議第2号	学校教育活動の現状について
森 安広 教育課指導主事	(報告の概要) ① 7月の小中学校長期欠席児童生徒報告について ② 7月の児童生徒事故・非行報告について ③ その他
	《非公開》
<b>4 その他</b>	
1)	令和4年9月の行事予定について
森 安広 教育課指導主事	(配布資料をもとに説明) 教育委員会
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
2)	その他
小島 泰治教育長	本日の議題は以上になりますが、その他に何かございませんか。
平尾 雅述委員	県民体育祭について、自分は大会参与とされていますが、何か具体的な仕事はありますか。

小島 泰治教育長	後ほど、大会事務局に確認してから返事します。
平尾 雅述委員	先日、市役所1階ロビーでコンサートをさせていただきました。新聞にも大きく載せていただき、いろいろな方々に喜んでいただいたのでいい企画だったと思います。他にもやりたいという方々はいらっしゃると思いますが、何でもいいというわけでもないでしょうから、要項等でルールを決めて受け入れていけばいいと思います。
草野 徹也 生涯学習室長	初めてのことでしたので、今回はお試行的に行った部分ではありますが、施設の管理は財政課で、教育委員会は場所を使用できるように申請して事業を行うという流れになります。要項等については、現時点では明確な規定はないと思います。 なお、今回のような事業は、基本的には、各団体で準備から全て行っていたら、教育委員会は手続等のお手伝いをするという形が望ましいのかなと思います。
小島 泰治教育長	庁舎管理は財政課が行っておりますので、今後、整備されていくものと思います。今回は初めてでしたので、会場づくりなど我々が多くの部分を行いました。本来は各団体において行っていただくことになると思います。
山田 誠次委員	市庁舎を利用したイベントは、今後定着していけばいいなと思います。 昨日、袋小中学校と袋地区の保育園、こども園で、特別支援教育に関する研修会を行いました。講演していただいた先生によると、支援が必要であるとはっきりしているケースでは、割とスムーズに事が運ぶけど、グレーゾーンの場合は、きちんとした支援がなされないまま大人になり、難しい問題になっているとのことでした。学校と保育園等では立場は違いますが、このような話も踏まえて同じ想いでやっていく必要があると感じました。 生徒の支援に関し、もし家庭内に問題があるようであれば、学校の先生はそれ以上中に入らず、スクールソーシャルワーカーやカウンセラーにつなげた方がいいとのことでした。そこを保護者に理解してもらうのも難しいのですが、決してマイナスのイメージだけではなく、本人が将来大人になったときのためにも、今、話をつなげておくことが大事ですよと理解してもらわなければなりませんね。 それと、母娘が切りつけられた傷害事件のニュースについてですが、報道によると加害者の母親が、もう少し娘のことを理解してあげればよかったとのことでした。もちろん、周囲が理解してあげることも大事ですが、加害者は15歳ぐらいでしたので、他人を理解することも教えてあげなければならぬと思います。一方的な理解だけでは物事は解決しないし、我々の手を離れた時にはまたトラブルが起こるかもしれないです。自分と接する相手のことを、どういう立場でどういうことを考えて自分と接してくるのか理解することを、日ごろから教えていくことが大事だと改めて思いました。 その視点を小中連携でも持つ必要がありますね。
堀 浄信委員	自殺について、徳島県の海部町は自殺率が一番低い自治体として有名ですが、そこでは、「病は市に出せ」と言われています。「市」というのは、「市場」という意味です。自分はずらいんだよ、自分は病気なんだよということを出して言いなさいということです。 要するに人間なんてそんなもんだよという認識が定着していて、普段からあなたは鬱じゃないのか気軽に言えるような感じらしいです。 私は保護司もしていますが、以前、保護司会の研修で、犯罪予防のために、犯罪を犯しやすい人と犯しにくい人の話がありました。犯罪を犯しやすい人の傾向は、よく分からなかったそうです。しかし、犯罪を犯しにくい人についてはすぐに分かったらしく、小さなころからお年寄りや地域の人など様々な人と関わりを持っている人は、様々な価値観にもまれて、犯罪を犯し

	<p>にくくなるそうです。いろいろな人たちがつながり、人間なんてこんなもんだと、あきらめを持ちながら生きていくことができるそうです。ちなみに、あきらめというのは明らかにするという意味もあります。</p> <p>学校の先生方もメンタル的に追い込まれている方がたくさんいらっしゃいますが、みなさん、責任感が強すぎるが故のことだと思われますので、支援をするだけでなく支援を受ける力、受援力も持って、まずは学校の先生が助けを求めることができる環境を作ることが大事だと思います。</p>